

## 予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：議会費 項：議会費 目：議会費

## 事業名 議会タブレット端末等運用事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

議会事務局総務課 管理調整係 電話番号：058-272-1111(内 9113)

E-mail : c12159@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,304 千円 (前年度予算額： 5,190 千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	5,190	0	0	0	0	0	0	0	5,190
要求額	5,304	0	0	0	0	0	0	0	5,304
決定額									

## 2 要求内容

## (1) 要求の趣旨（現状と課題）

- 議会における議案及び配布資料は、膨大な紙の印刷物として配布され、本会議や委員会に出席する際は、その資料を持参する必要がある。また、その膨大な資料の中から目的の議案や資料を探し出すには、それなりの時間を要する。
- 令和元年9月、岐阜県議会活性化改革検討委員会にて、本会議及び各委員会において、資料のペーパーレス化を図り、また、政策提言・立案機能強化を目指した改革により、令和2年12月から段階的に、本会議及び各委員会にてタブレット端末を導入した。

## (2) 事業内容

- 本会議及び各委員会におけるタブレット端末の導入及び使用料
- 導入するアプリの使用料

### (3) 県負担・補助率の考え方

- ・県10／10（岐阜県議会に係る経費であるため）

### (4) 類似事業の有無

- ・無し

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額（千円）	事業内容の詳細
使用料 委託料	3,588	【端末賃貸借使用料・通信料等】 R8.4～R8.8 (R5.9～長期継続契約中) : 1,541 R8.9～R9.3 : 2,047
使用料	1,716	【ペーパーレス会議システムアプリ利用料】
合計	5,304	
<b>決定額の考え方</b>		

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

- ・令和元年12月岐阜県議会活性化改革検討委員会における中間答申
- ・DX計画（議会資料のデジタル化 プロジェクト）

### (2) 国・他県の状況

- ・令和7年2月時点で、38都道府県にてタブレット端末を議員へ配布している
- ・令和6年1月時点で、42都道府県にてペーパーレス会議システムを導入している

### (3) 後年度の財政負担

- ・タブレット端末の使用料及び通信料
- ・ペーパーレス会議システムアプリ使用料

### (4) 事業主体及びその妥当性

- ・議員へのタブレット端末の貸与であるため、議会事務局が主体となって行うべきものである。

# 事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
  - ・タブレット端末を活用することで、議会及び委員会において、膨大な配布物の削減ができ、また各種調査活動や事務局との連絡調整の迅速化・効率化・省力化を図る。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R )	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R )	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

指標を設定するになじまない性格の経費であるため。

### (これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	—
	指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %
令和 5 年 度	・全議員のタブレット端末を更新した。 ・引き続き、調査研究のためのインターネット検索やZoomを活用したウェブ会議等に使用した。
	指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %
令和 6 年 度	・全議員を対象にした操作研修を行った。
	指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

#### ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	政策提言・立案機能強化を目指した改革のため、岐阜県議会活性化 改革検討委員会の答申を踏まえて導入したタブレット端末を活用して ペーパレス化を図ることは必要である。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている
(評価)	

### (今後の課題)

- ・事業が直面する課題や改善が必要な事項  
紙資料の併用の隨時解消をしていく必要がある。

### (次年度の方向性)

- ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか  
議会及び委員会における、紙資料の削減を図りながら、継続的に事業を実施する。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	